



令和3年2月4日14時00分

資料配布 近畿地方整備局

奈良国道事務所

災害時の安定した交通確保、交通安全性の向上に寄与しています ～ 国道168号 十津川道路(十津川村平谷～折立)の整備効果～

一般国道168号 十津川道路 十津川村平谷～折立間が令和元年9月16日に開通し、1年
が経過しました。

この度、開通後の整備効果をとりとめましたのでお知らせします。

開通による整備効果

・効果 災害時の安定した交通が確保

開通により代替路が確保され、**災害時の地域住民の安全安心な移動**に寄与

・効果 医療施設へのアクセス性向上

医療施設へのアクセス性向上により、**地域住民の負担軽減や安心できる生活の
の支援**に寄与

・効果 交通安全性の向上

国道168号旧道の交通量が約8割転換し、**交通事故件数が減少**

<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

奈良県政・経済記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所

副所長 青山 淳 (あおやま じゅん)

計画課長 大嶋 悦彦 (おおしま よしひこ)

電話 : 0742-33-1391(代表)

災害時の安定した交通が確保

- 国道168号旧道（平谷～折立）は、開通前10年間で75回・135日の通行止めが発生。通行止め発生時は大幅な迂回が必要であり、**日常生活や救援・救助活動に大きな支障が生じていました。**
- 十津川道路（平谷～折立）の開通により代替路が確保され、**災害時の地域住民の安全安心な移動に寄与**しています。

○国道168号(折立～猿飼)の通行経路

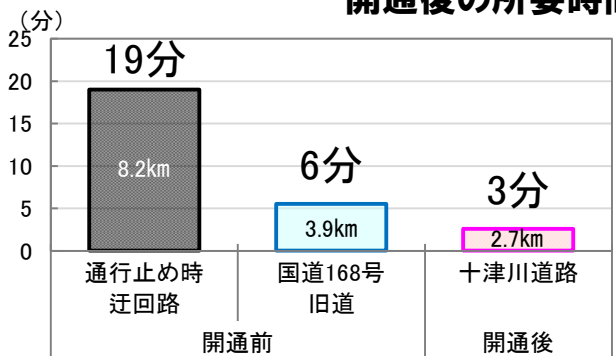


○国道168号旧道(折立～平谷間)の通行止めの状況

年度	開通前後	回数	日数	時間
H22.9以降	開通前	3	4	34時間35分
H23		14	31	417時間30分
H24		12	21	174時間5分
H25		6	12	111時間15分
H26		4	7	76時間20分
H27		5	9	73時間15分
H28		10	16	115時間45分
H29		7	12	114時間40分
H30		9	15	144時間15分
R1		開通後	5	8
R2	2		3	18時間0分
開通前の合計		75	135	1335時間25分
開通後の合計		12	21	225時間30分

出典: 国道168号通行止め履歴

○開通前(通行止め時)と開通後の所要時間



出典: 【開通前】(通行止め時)実走行調査(R2.9.1(火))
(国道168号旧道)ETC2.0データ(H30.10平日)
【開通後】ETC2.0データ(令和元年10月平日)

○十津川村役場の声

- ・十津川道路の開通前は、通行止め時に大幅な迂回が生じ、出荷が遅れたり、場合によっては農産物を破棄することもありました。
- ・十津川道路の開通により、**出荷遅れ等が減り、安心して利用**しています。



出典: 十津川村役場ヒアリング調査結果より

○消防署の声

- ・平成23年折立橋の崩落時に、大幅な迂回により救援・救助活動に大きな支障が生じました。
- ・十津川に架かる橋・トンネルが複数でき、**災害発生時に猿飼方面に行くことができるようになりました。**

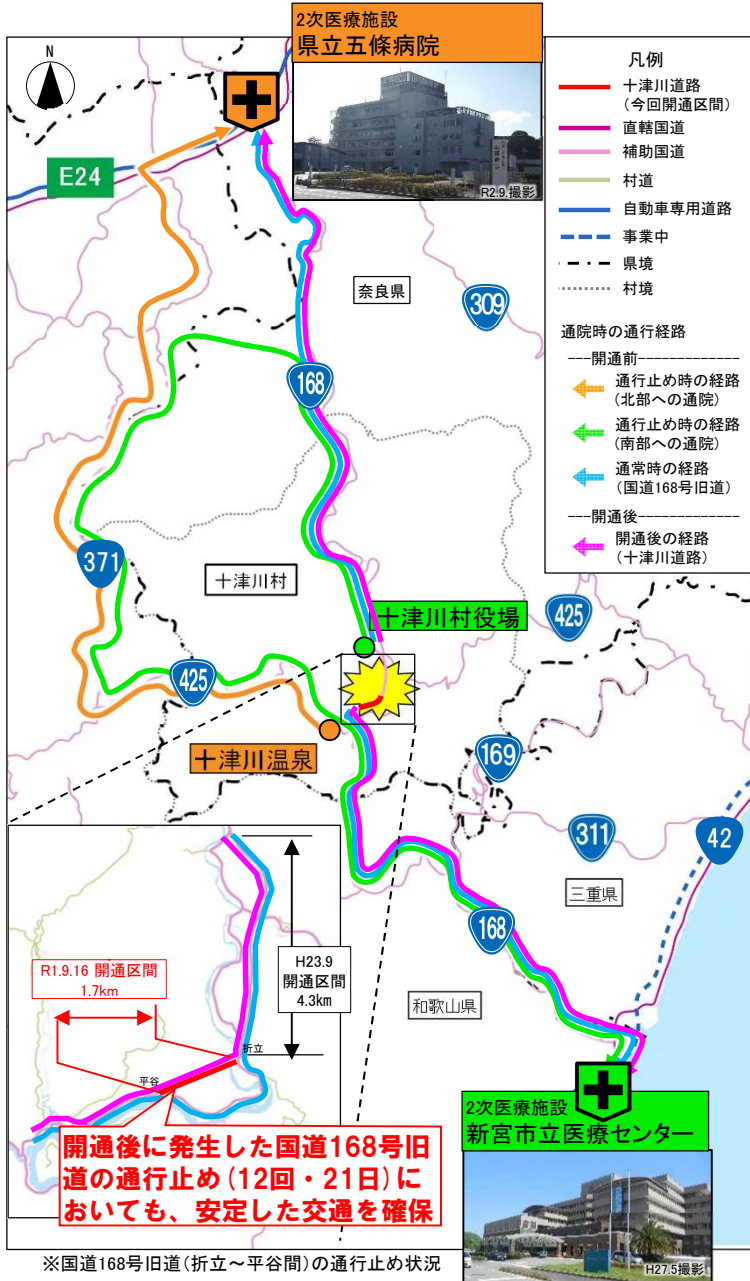


出典: 奈良県広域消防組合五條消防署 十津川分署ヒアリング調査結果より

医療施設へのアクセス性向上

- 十津川村の人工透析患者や周産期妊婦は村外に通院しており、**国道168号旧道の通行止め時には大きな迂回**が生じていました。
- 十津川道路の開通により、**通行止め区間の回避**が出来るようになり、**地域住民の負担軽減や安心できる生活の支援**に寄与しています。

○通行止め時における通行経路



○過去10年間の通行止め実績

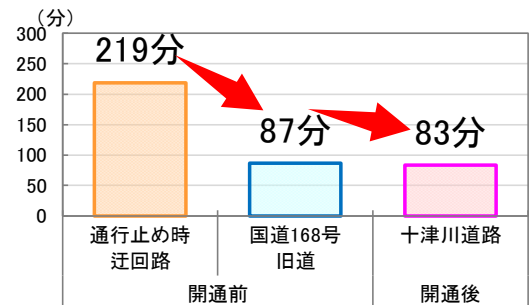
(国道168号旧道 折立～平谷間)

年度	開通前後	回数	日数	時間
H22.9以降	開通前	3	4	34時間35分
H23		14	31	417時間30分
H24		12	21	174時間5分
H25		6	12	111時間15分
H26		4	7	76時間20分
H27		5	9	73時間15分
H28		10	16	115時間45分
H29		7	12	114時間40分
H30		9	15	144時間15分
R1		5	8	73時間45分
R2	開通後	2	3	18時間0分
		10	18	207時間30分
開通前の合計		75	135	1335時間25分
開通後の合計		12	21	225時間30分

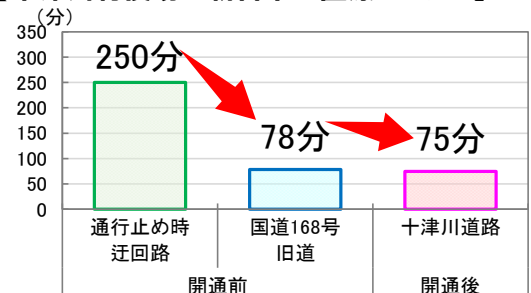
開通前10年間で135日の通行止めが発生

○病院までの所要時間比較

【十津川温泉～県立五條病院】



【十津川村役場～新宮市立医療センター】



出典:【開通前】(通行止め時)平成27年度全国道路・街路交通情勢調査(国道168号旧道)ETC2.0データ(H30.9平日 通行止め日の4・5を除く)

【開通後】ETC2.0データ(令和元年9月17～30日平日)

○十津川村役場の声

- ・十津川村から新宮市まで片道で1時間半程度かけて、人工透析を受けている患者さんがいます。(村内に10人)
- ・国道168号は患者さんにとって生命線で、陣痛の始まった妊婦さんにとっても重要な道路です。
- ・十津川道路の開通により、**国道168号の通行止めによる大幅な迂回が必要なくなり、通院患者が喜んで**います。



出典:十津川村役場ヒアリング調査結果より

○消防署の声

- ・十津川村からの救急搬送時に国道168号を利用しています。以前は通行止めによる大幅な迂回から、搬送に多くの時間を要する場合があります。
- ・十津川道路が開通したことで、**通行止めのリスクが低減し、迅速な搬送の確保に寄与**しています。



出典:奈良県広域消防組合五條消防署 十津川分署ヒアリング調査結果より

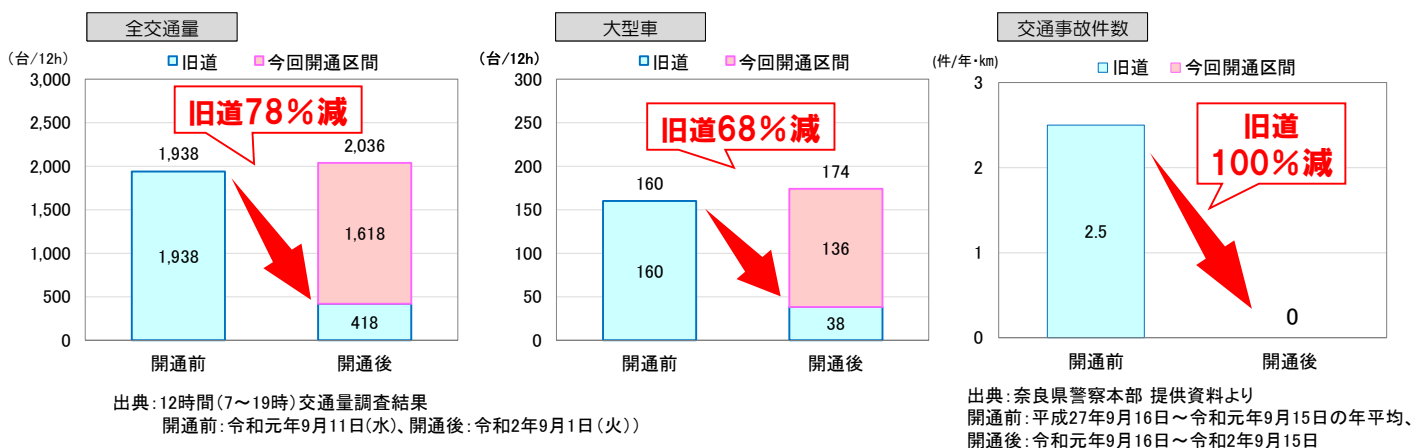
交通安全性の向上

- 開通区間に並行する国道168号旧道では、線形不良箇所が多く存在しており、交通事故が多発していました。
- 十津川道路（平谷～折立）の開通により、国道168号旧道の交通量が約8割転換し、**交通事故件数が減少**。

○国道168号旧道区間の線形不良箇所



○開通前後における交通量・事故件数の変化(平日)



○学校職員の声

- ・十津川道路開通前は、旧道を大型車両が頻繁に行き来していました。
- ・十津川道路の開通により、交通が転換し**通学時の安全性が向上**しています。徒歩で通勤している職員も**安心**しています。



出典: 十津川高等学校ヒアリング調査結果より

○大型車両ドライバーの声

- ・旧道では道幅が狭く徐行が必要で、**特に通学時間帯は安全運転に注意**していました。
- ・十津川道路が完成し、自転車・歩行者の少ない道を走行でき、**安全性向上を体感**しています。



出典: 生コン輸送会社ヒアリング調査結果より

一般国道168号 十津川道路の概要

国道168号十津川道路は五條新宮道路(延長約130km)の一部を形成し、通行止めによる迂回の解消、歩行者や自転車利用者の安全確保、医療施設へのアクセス向上を主な目的としています。

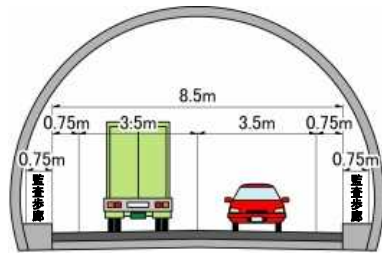
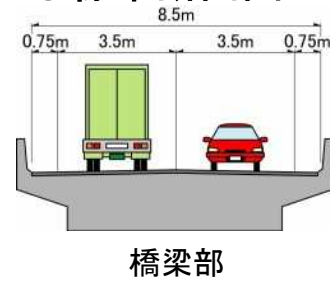
平成23年9月の台風12号では地すべりの発生により国道168号が通行止めとなりましたが、十津川道路(4.3km)を緊急措置として前倒しで開通したことにより南北分断を免れ、孤立集落の解消など非常に大きな整備効果となりました。

令和元年9月16日(月)の開通(1.7km)により全区間(6.0km)が開通しました。

○開通概要

区間	(起) 奈良県吉野郡十津川村平谷 (至) 奈良県吉野郡十津川村折立
道路延長	1.7km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線
標準幅員	8.5m

○標準断面図

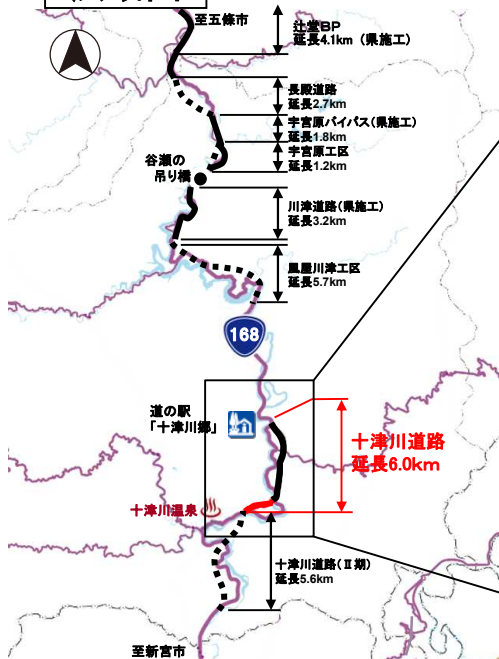


○主な事業の経緯

年度	事業実施項目
平成8年度	事業化
平成12年度	用地着手
平成14年度	工事着手
平成23年9月	一部開通(十津川村折立～小原間)
令和元年9月	全線開通(R1.9.16開通区間 十津川村平谷～折立間)

【位置図】

広域図



拡大図

